

性的マイノリティに関する施策調査結果【道内市町村】

調査実施機関：北海道／調査時点：令和4年9月1日

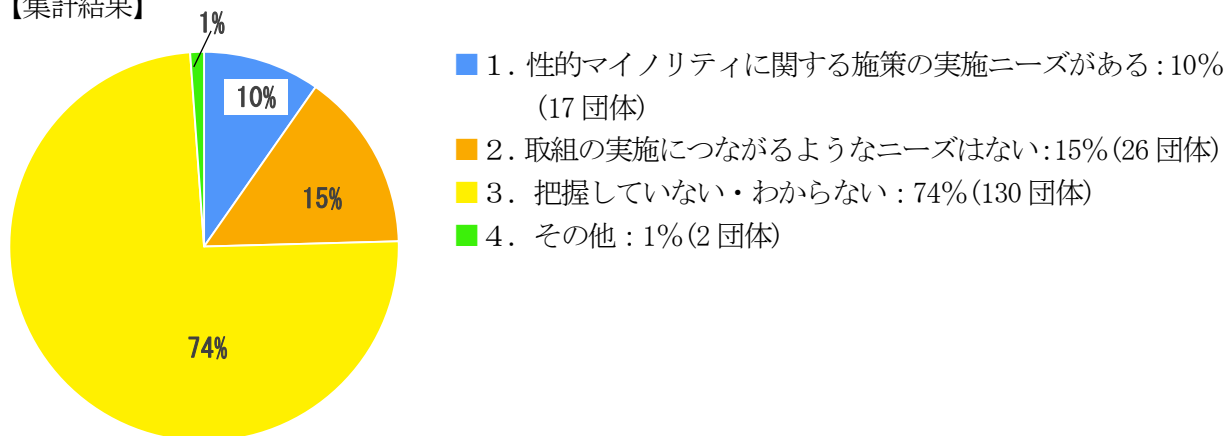
回答数：175市町村（未回答：4団体）

I 性的マイノリティに関する施策について

問1 性的マイノリティに関する取組に対する考えについて伺います。

貴市町村では、性的マイノリティに関する取組について、貴管内にはどのようなニーズがあると認識しているか教えてください。【該当するもの1つを選択】

【集計結果】



問2 問1で、1を選択した市町村に伺います。

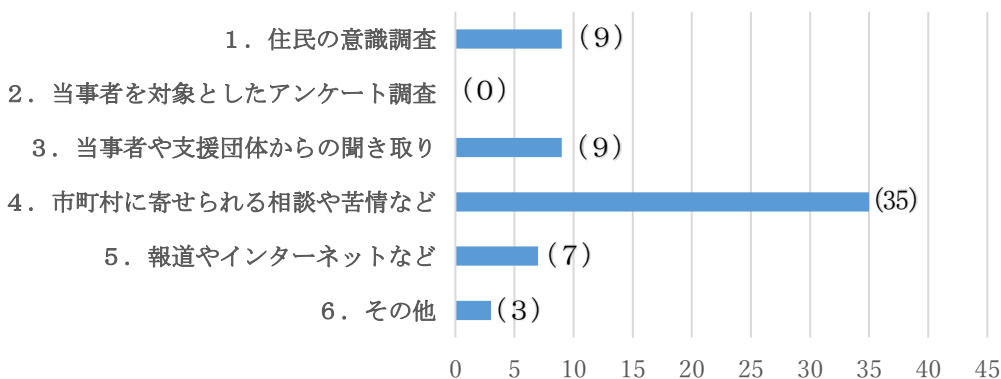
どのようなニーズがあると認識しているか、具体的に教えてください。【自由記載】

【集計結果】

- パートナーシップ宣誓制度導入に先立ち、当事者団体を含む多くの方から署名やご意見をいただき、それ以上に打ち明けていない性的マイノリティの方々が多くいると考えている。こうしたことから、行政が住民への理解促進や、当事者の不安を解消する取組を行うことは必要と考える。
- 住民意識調査では、性的少数者の方々が生活しやすくなるために必要な対策として、「パートナーシップ制度の導入」、「学校の制服を、性別に関わらず生徒が選択できるようにすること」、「性的少数者への理解促進のための住民等へ周知啓発」を求める意見が多くあり、性の多様性の尊重や理解促進に関するニーズがあるものと認識している。
- LGBTQへの理解啓発、パートナーシップ関係にある方々の行政や民間サービスの拡大など
- 性的マイノリティへの正しい理解や対応方法（学校や会社等）、当事者の方によるセミナーや講演会
- 理解促進に関する講座の実施
- パートナーシップ制度の導入
- 同性婚の実現、性的マイノリティに配慮したトイレや更衣室などの設備、未就学児・小学校低学年向け教育、教育現場における性的マイノリティへの配慮、企業や病院など事業所への意識啓発、アライや支援団体の育成 など
- 国の法制度の拡充や市町村における支援や認証制度、啓発・広報活動の推進など
- 公営住宅への同性パートナーとの入居
- 生徒から性的マイノリティに係る差別した発言があったので正しく理解し、個人を尊重できるようになってほしいと支援の要請があった。

問3 問1で、1又は2と回答された市町村に伺います。
ニーズ把握の方法について教えてください。【該当するものすべて選択】

【集計結果】



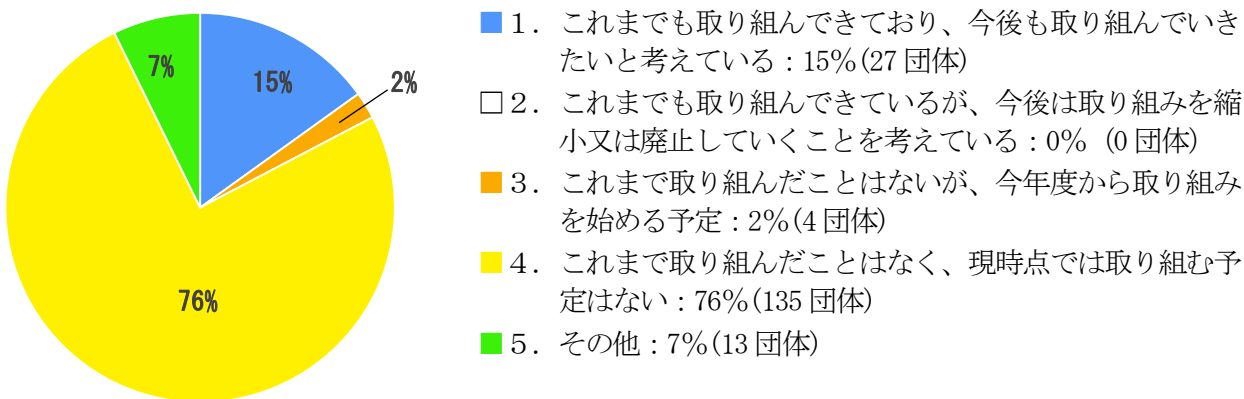
問4 問3で、「6. その他」を選択された場合、その内容について具体的に記載してください。
【自由記載】

【集計結果】

- 当事者を含む支援団体からの要望
- 住民団体からの要望書、附属機関等の委員、住民向け学習会（出前講座）やセミナー等の参加者の意見
- 議会における一般質問

問5 貴市町村の性的マイノリティに関する取組の進め方に対する考えは、次のどれに近いですか。
【該当するもの1つを選択】

【集計結果】



問6 問5で、1～2と回答された市町村に伺います。

これまでに実施した取組、これから実施する予定の取組について、具体的に教えてください
(事業名等/内容/実施時期・回数/対象など)。(例: 市民向け学習会の実施/広報誌による啓発
/公文書における性別記載欄の見直し/職員向けガイドブックの作成など)【自由記載】

【取組(主なもの)】

[外部向けの取組]

- パートナシップ制度の導入
- 啓発用パンフレット、チラシ、啓発物品の作成・配布、広報誌、パネル展等による啓発
- 住民向け・企業向け講演会/学習会、出前講座の実施
- LGBTに関する企業での取組の推進を目的とした制度
- 企業向けアドバイザー派遣事業の実施
- 企業向けLGBT等対応ハンドブックの作成
- 性の多様性に関するガイドライン策定(住民向け、職員向け)
- ジェンダーに関する小冊子を毎年配布(小学生)
- 電話相談事業の実施
- 相談窓口の周知
- 性的マイノリティへの配慮について避難所運営マニュアルへ記載
- 当事者コミュニティの提供
- 公文書、意識調査における性別記載欄の見直し(削除、自由記載)
- 公立中学校における制服の配慮(女子のスラックス着用可、自認する性別の制服着用可)
- 性教育の一環として、性的マイノリティの考え方について健康教育を実施
- 民間団体の活動へのメッセージ寄稿

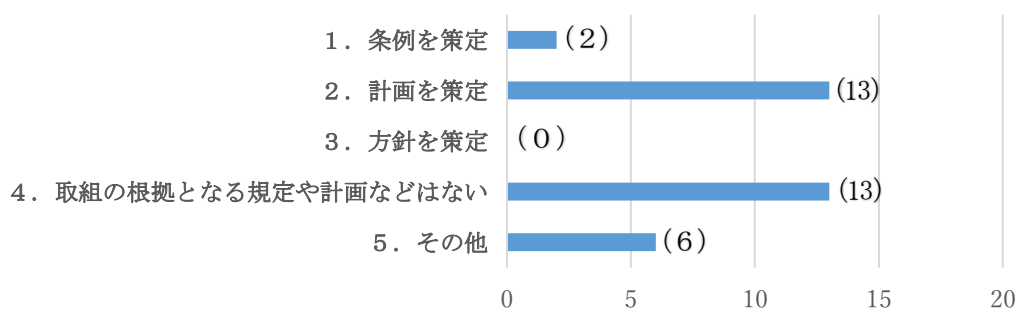
[職員向けの取組]

- ALLY職員宣誓制度
- 職員向けハンドブック/ガイドブックの作成
- 職員及び教職員に対する研修の実施
- 小学校～高校の養護教諭及び自治体の保健師で学習会を年1回実施

問7 問5で1～3と回答された市町村に伺います。

性的マイノリティに関する取組を行う根拠となる規定などについて教えてください。

【該当するものすべて選択】



【性的マイノリティに関する取組を行う根拠となる条例等を策定した自治体の概要】

札幌市	[計画] 男女共同参画さっぽろプラン https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sankaku/keikaku/index.html
帯広市	[計画] 第3次おびひろ男女共同参画プラン https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/shisei/seisaku/danjo/1003484.html
北見市	[条例] 男女共同参画を推進するための条例 https://www.city.kitami.lg.jp/administration/life/detail.php?content=3214

	[計画] 第2次男女共同参画プランきたみ https://www.city.kitami.lg.jp/administration/life/detail.php?content=3214
岩見沢市	[計画] 第3次いわみざわ男女共同参画実践プラン https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/soshiki/shiminrenkeishitsu/shiminkatsudo_community/3/3353.html
網走市	[計画] 第3次網走市男女共同参画推進プラン https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/030shisei/010shisaku/dannjo.html
苫小牧市	[計画] 苫小牧市男女平等参画基本計画（第3次） https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/shisei/danjoboyodo/jorei/keikakudai3ji
江別市	[計画] 江別市男女共同参画基本計画 https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/shiminseikatsu/65101.html
士別市	[条例] 士別市男女共同参画推進条例 http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1298867816547/index.html
	[計画] 士別市男女共同参画行動計画 http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1601423342353/index.htm
深川市	[計画] 深川市男女共同参画計画 https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/section/kikaku/ik75k4000000150.html
恵庭市	[計画] 第2次恵庭市男女共同参画基本計画 https://www.city.eniwa.hokkaido.jp/kurashi/shiseijoho/kyodo_shiminkatsudo_danjokyodosankaku/danjokyodosankakunitsuite/11899.html
北広島市	[計画] きたひろしま男女共同参画プラン https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/hotnews/detail/00000658.html
石狩市	[計画] 第4次石狩市男女共同参画計画 https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/seikatsu/59631.html
音更町	[計画] 第6期音更町総合計画 https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/machi/zaisei_keikaku/keikaku/sogo_keikaku/6th_sogokeikaku/soukei6.html

問8 問7で、「5. その他」を選択された場合、その内容について具体的に記載してください。
【自由記載】

【集計結果】

- 法務省「人権啓発活動地方委託事業」による事業において、「障害のある人や外国人に対する偏見や差別、性的マイノリティであることを理由とする偏見や差別を解消し、共生社会を実現するための人権啓発活動にも取り組むこと」が要請されているため
- 男女共同参画基本（又は推進）計画の主要施策に「性的少数者への理解の促進」などを位置づけ、取組を推進している
- 首長の公約及び所信表明による
- 議会一般質問への答弁

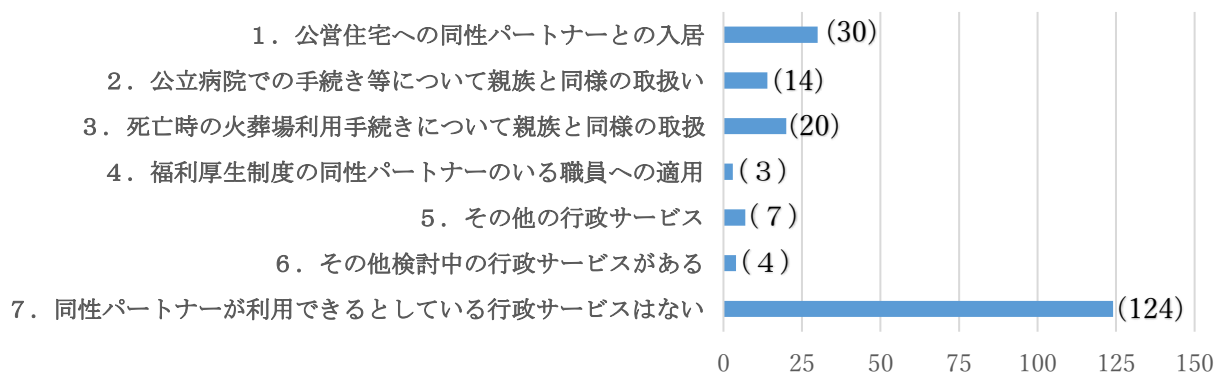
問9 問5で「2」又は「4」と回答された市町村に伺います。
その理由について教えてください。また、取組を行うことに関して課題や問題などがあればあわせて教えてください。【自由記載】

【集計結果】

- ニーズや要望がない、把握していない (91)
- 知識・人材不足、進め方がわからない (13)
- 人員不足、他の業務を優先するため (12)
- 必要性を感じていない、課題を確認できていない (5)
- 国からの根拠や方向性、基準を確認できていない (4)
- 対象者がいない (3)
- デリケートな問題で、準備できていない (1)
- 独自での取組は難しい (1)

問10 貴市町村で、現在、同性パートナー等が利用できる行政サービスについて教えてください。
【該当するものすべてを選択】

【集計結果】



問11 問10で5又は6を選択された場合、その他の行政サービスまたは検討中の行政サービスについて記載してください（検討中のサービスについては、「〇〇(検討中)」など、検討中であることがわかるよう記載してください）。【自由記載】

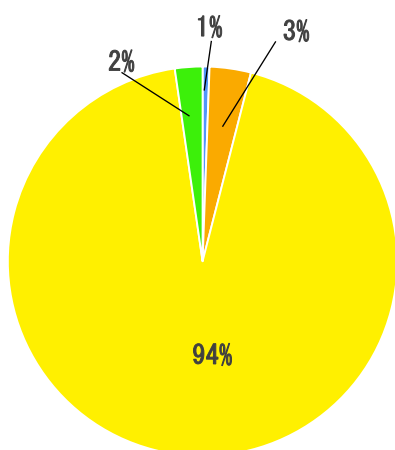
【集計結果】

- 公営住宅への同性パートナーとの入居（検討中）
- パートナーからの暴力の相談
- 同一世帯のみ住民票の届出・交付申請等
- 税証明の請求及び発行、就学援助の申請
- 固定資産税縦覧帳簿の縦覧及び名寄帳の閲覧
- 軽自動車税の減免申請、申告兼標識交付申請（原動機付自転車・小型特殊自動車）及び廃車申告兼標識返納廃車申告兼標識返納
- 犯罪被害者等支援制度の利用
- 公営墓地の使用許可申請及び承継申請
- 福利厚生制度（休暇、結婚給付金等）の同性パートナーのいる職員への適用（検討中）

問 12 貴市町村において、性的マイノリティに積極的に配慮、協力的な取組などを行う事業者等を登録・認定などする制度を実施または検討しているか、教えてください。

【該当するもの1つ選択】

【集計結果】



- 1. 性的マイノリティのみを対象とした制度を導入している : 1%(1 団体)
- 2. 性的マイノリティ以外の社会的弱者などを併せて対象とする制度を導入している : 0% (0 団体)
- 3. 導入に向けて検討中 : 3%(6 団体)
- 4. 現時点では導入する予定はない : 94%(164 団体)
- 5. その他 : 2%(4 団体)

[1 と回答した市町村、制度の名称、掲載URL]

札幌市	札幌市 LGBT フレンドリー企業指標制度 https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/sihyo.html
-----	--

問 13 今後、性的マイノリティが暮らしやすい環境を整えていくために、どのような取組が必要と考えますか。貴市町村の考えを教えてください。【自由記載】

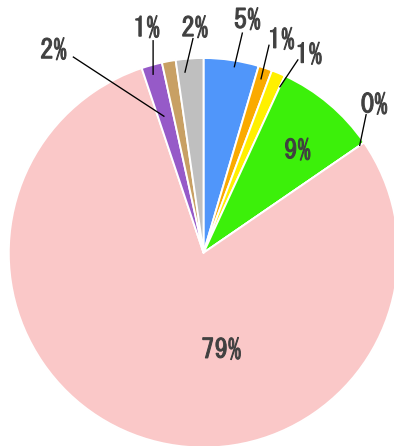
【集計結果】

- 地域住民への理解促進（講演会や普及啓発など） (8 2)
- 国や道による指針の提示、同性婚などの法整備 (2 8)
- 検討していない、わからない (2 7)
- ニーズの把握、情報収集 (2 5)
- パートナーシップ制度の導入 (8)
- 相談窓口の設置 (7)
- 検討中、予定 (6)
- 自治体職員の知識向上 (3)
- 性的マイノリティに配慮した行政サービスの提供 (2)

II 同性パートナーシップ制度について

問 14 貴市町村でのパートナーシップ制度の導入又は検討状況を教えてください。【該当するもの1つを選択】

【集計結果】



■ 1. 導入済み：5%(8市) (内訳：札幌市、江別市、函館市、北見市、帯広市、苫小牧市、岩見沢市、北斗市)

※項目1、2及び5については、R5.4.1現在で情報を更新

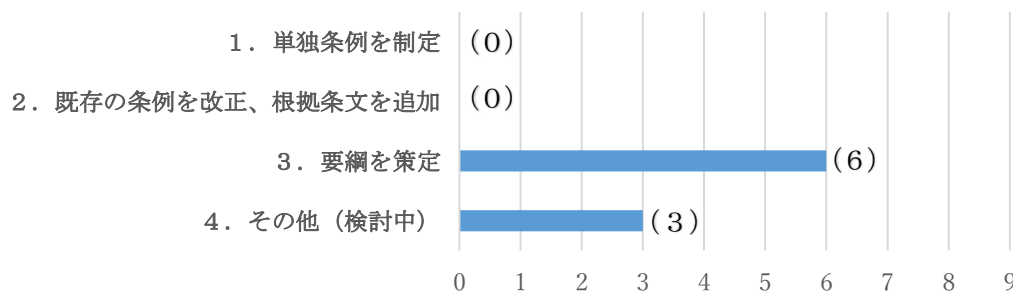
- 2. 導入する方針で、制度内容などについて検討中：1%(2団体)
- 3. 導入する方針で、今後制度内容について検討する：1%(2団体)
- 4. 導入するか否か、方針について検討中：9%(15団体)
- 5. これまで検討はしていないが、今年度中に制度についての検討をはじめるとの予定：(0団体)
- 6. 現時点で検討する予定はない：79%(139団体)
- 7. 現在は検討していないが、これまでに検討したことはある：2%(3団体)
- 8. 制度について検討し、導入しないことを決定済み：1%(2団体)
- 9. その他：2%(4団体)

【「9.その他」の内容】

- 他自治体の動向を見極め、情報収集段階であるが、住民への啓発や学校教育など性的マイノリティに対する理解促進の取組を優先すべきと考えている
- 啓発活動など、段階的な取り組みが必要と考えている
- 住民意識の醸成の上での制度構築を前提に、広域的な取組も視野に検討を進める予定
- 検討中

問 15 問 14 で1～2と回答された市町村に伺います。制度の根拠について教えてください。【該当するもの1つを選択】

【集計結果】



問 16 問 14 で1～2と回答された市町村に伺います。制度を導入した(する)理由や目的、背景やきっかけ等について教えてください。【自由記載】

【集計結果】

- 性的マイノリティに関する民間調査や当事者団体との意見交換などにより、実態や抱えている深刻な困難が明らかになってきたことや、住民団体からの要望を踏まえ導入
- 男女共同参画基本計画に基づき、意識啓発などの性的少数者への理解を促進するための施策に取り組んできた中で理解が進み、住民一人ひとりがかけがえのない個人として尊重され、人生のパートナーや大切な人と安心して暮らせるよう導入した
- 住民団体よりパートナーシップ制度の制定を求める要望書を受理

- 当事者団体からの要望書の提出
- 男女共同参画実践プランにおいて「性の尊重などの人権についての意識啓発」を重点項目の一つに掲げ、取り組みを進めており、住民の意識調査でも制度導入に前向きな意見も多いため。また、パートナーシップ制度導入して更に啓発を進めるということが目的
- 住民意識調査において制度導入を希望する声もあり、多様な性のあり方への住民理解促進も期待し、導入する
- 性的マイノリティを支援する住民団体から、パートナーシップ制度の導入に関する要望書が提出された。宣誓した二人の意思を尊重し、受領証という形で公に示すことにより、住民全体の性の多様性への理解促進を図り、性的マイノリティやそのカップルに対する社会的な偏見や差別が少しでも解消され、性的マイノリティの方々が自分らしく生き生きと暮らしていけるようになることを目指す
- 首長の公約及び所信表明による
- 議会一般質問への答弁によるもの

問 17 問 14 で 1～2 と回答された市町村に伺います。制度導入に至るまでの課題や苦慮された（されている）こと、制度の導入に向けて取り組んだ（取り組んでいる）こと（施策、調査、研修など）について教えてください。【自由記載】

【集計結果】

〔課題〕

- 導入前に当事者や支援者からの要望書やそれについての報道などがあり、自治体内外から多数の賛否が寄せられたことから、住民理解の促進に取り組んだ
- 対象要件の確定。当事者団体が一つしかなく、他の当事者の意見を聴くことができなかったこと
- 要件の違いなどから自治体間連携をどう進めていくべきか苦慮している

〔制度導入に向けた取組〕

- すでに実施していた自治体へのヒアリング調査などを踏まえ制度の構築をした
- 全国の制度を参考に広く関係者の意見を反映させるため、検討委員会を設置し、制度の導入に向けて検討を行った。検討にあたって、住民・当事者との意見交換会では、当事者の講演会を開催し、性の多様性の理解促進を図った
- 当事者や支援団体からの聞き取り、住民や関係団体との意見交換
- 住民意識調査、性の多様性を広めるために当事者を講師に迎えたセミナーやフォーラム実施
- 全国の導入自治体の制度内容について調査を行った。またパートナーシップ宣誓者へ対象を拡大可能となる行政サービスについて調査し、対応可能なものについて個別に調整を行った

問 18 問 14 で 1～2 と回答された市町村に伺います。発行する受領証等によって受けられる行政サービスの内容について、具体的に教えてください。【自由記載】

【集計結果】

- 公営住宅へのパートナーとの入居申込及び同居申請
- 公立病院におけるパートナーに関する手術及び輸血の同意の手続き
- 犯罪被害者等支援制度の適用
- 就学援助の申請
- 母子手帳交付における代理人適用
- 公営墓地の使用許可申請及び承継申請
- 保護者への適用（教育保育支給認定、児童クラブ）
- 救急出場証明書の交付における親族適用、簡易挙式の対象者への適用
- 税務証明書の請求及び交付
- 固定資産税縦覧帳簿の縦覧及び名寄帳の閲覧
- 軽自動車税の減免申請、申告兼標識交付申請（原動機付自転車・小型特殊自動車）及び廃車申告兼標識返納廃車申告兼標識返納
- 職員福利厚生への適用

問19 問14で1～2と回答した市町村に伺います。受領証等により、民間のサービスが適用されるよう事業者等への働きかけを行っている場合、その内容などについて教えてください。【自由記載】

【集計結果】

- 性的マイノリティの方々に配慮した取組を行う企業を登録する制度において、「福利厚生」や「配慮」を登録項目とすることで、企業への取組を促している。また、宣誓をした方への配慮について保育施設等へ依頼を行った。
- パートナーシップ制度導入チラシの配布、企業向けLGBT等対応ハンドブックの作成、配布
- 勤労者共済の登録家族にパートナーの登録が可能
- 企業向けハンドブックを作成し、商工会議所や医師会などへ要請を行う予定

問20 問14で1～2と回答した市町村に伺います。制度導入後に寄せられた制度に対する要望や生じた課題と対応状況について教えてください。【自由記載】

【集計結果】

〔要 望〕

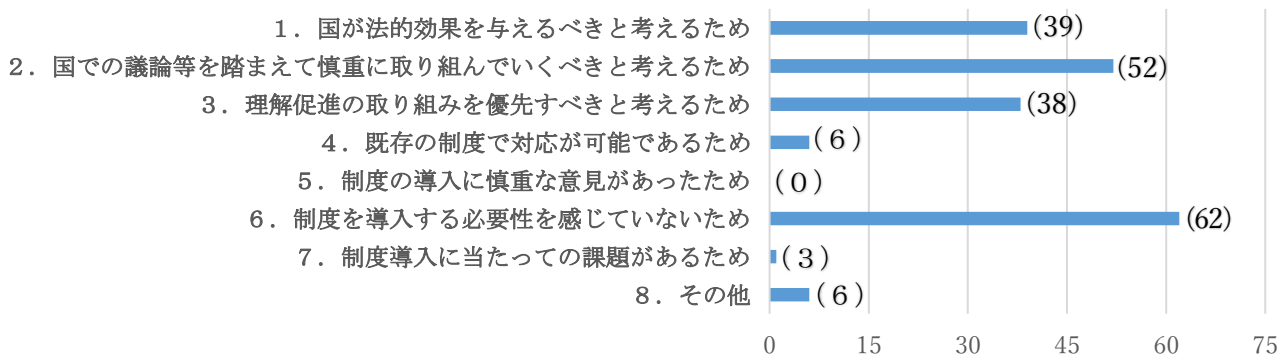
- 導入時は受領証の発行だけであったが、当事者から携帯できるものが欲しいとの意見を受け、受領カードも合わせて発行することとした。保育園の急なお迎えや急病時の通院にパートナーの子どもとの関係性も示せるファミリーシップ制度の導入についても要望があるが、各保育施設等では宣誓の有無に限らず、すでに各家庭の事情に応じ対応をしていることなどを踏まえどういったことが可能か検討中である。

〔課 題〕

- 関係団体との意見交換の中では、多様な性に対する理解不足や、当事者・関係者への対応方法などの懸念が挙げられたことから、今後はそれらの団体への勉強会等を実施していく予定
- 行政サービスの拡大。他自治体との連携について前向きに検討しているが、対象要件が異なる場合の対応について調整中
- 制度についてあまり知られていないことから、認知度の向上を目指し、広報誌やホームページ、SNSでの周知のほか、出前講座「パートナーシップ宣誓制度について」を実施する等により住民の理解促進を図っている。また、転居するたびに改めて宣誓するという手続きを省略できるよう、道内の導入自治体との連携を検討している。

問21 問14で、6、7、8と回答された市町村に伺います。その理由を教えてください。【該当するものすべて選択】

【集計結果】



問 22 問 21 で、5 (慎重な意見)、7 (導入にあたっての課題)、8 (その他)と回答された市町村に伺います。制度導入にあたっての意見がどこから寄せられたか、又は課題やその他の具体的な内容について記載してください。【自由記載】

【集計結果】

[導入にあたっての課題]

- 多様な業務を兼務しているため人員が確保できない
- 住民からそういった要望や意見等は寄せられたことはないため

[その他]

- 特に意見はない
- 要望がなく検討したことがない
- 内容を検討中
- 対象となるような事例が現在なく、早急な整備を要しないため

Ⅲ ご意見・ご要望など

問 23 国や道の性的マイノリティに関する施策や制度などについてご意見やご要望があれば教えてください。【自由記載】

【集計結果:要旨】

- 法の下での平等から、国全体の問題として検討をお願いしたい。
- 性的マイノリティに関する施策の方針について、国の統一の見解が必要。
- 法律婚と同等の権利を保障するため、同性婚を法制化していただきたい。
- 各自治体に委ねず、国や道で法的措置に取り組んでほしい。
- 国の制度改正が難しいならば、都道府県単位で制度設計を行ってほしい。
- 道がパートナーシップ制度を導入すれば、転居に伴う負担軽減、当事者の方が抱える困難、社会的な偏見・差別の解消につながる。
- 他県では県単位でパートナーシップ制度を導入しており市町村も推進しやすい。他県に倣い、道も男女共同参画計画に盛り込み、取組を進めるなどリーダーシップを発揮してほしい。
- パートナーシップ制度は、プライバシーの問題や市町村を転出・転入すると保護が及ばなくなる等、当事者にとってデメリットが多いため広域で行うことが有効。
- 道のパートナーシップ制度の検討状況について、定期的に情報提供してほしい。
- 道でLGBT専用相談窓口の設置を検討してほしい。
- 住民啓発のための参考文例、チラシなどを示してほしい。
- 施策、制度は関係範囲が広く、兼務である人権担当だけでは対応できない。